

# ベリベリなマクロ集 ユーザマニュアル

みんなのワードマクロ

新田順也

## 目次

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 1. このソフトウェアでできること .....             | 2  |
| (1) ツールバー表示例 .....                  | 2  |
| (2) ベリベリなマクロ集のダイアログボックス .....       | 2  |
| 2. インストール方法 .....                   | 3  |
| インストール .....                        | 3  |
| インストールに失敗したら。。。 .....               | 5  |
| 3. ユーザー登録方法 .....                   | 6  |
| 4. ツールバーの作成方法 .....                 | 7  |
| (1) ダイアログボックスの表示 .....              | 7  |
| (2) ツールバーのボタンを選択 .....              | 7  |
| (3) ツールバーを作成します。 .....              | 8  |
| 5. キーボードへの登録方法 .....                | 9  |
| 1. 「キーボードのユーザー設定」ダイアログボックスを開く ..... | 9  |
| 2. 「分類」欄で「マクロ」を選択 .....             | 10 |
| 3. 「マクロ」欄でマクロ名を選択 .....             | 10 |
| 4. 割り当てるキーの入力 .....                 | 11 |
| 5. 登録完了 .....                       | 11 |
| 6. マクロの解説 .....                     | 12 |
| 7. お知らせ .....                       | 21 |

## 1. このソフトウェアでできること

- ・約 70 種類のマクロを実行できます。
- ・よく使うマクロを、好きな名前でツールバーに登録できます。
- ・キーボードへのマクロの登録が簡単にできます。

### (1) ツールバー表示例

通常は、図 1 のツールバーが1つ表示されます。



図 1 常駐するツールバーのボタン

図 1 の[☆]ボタンをクリックして、ユーザーが登録したボタンの表示・非表示を切替えます。

[☆] [見出し] [アウトライン解除] [段落連番JP] [連続番号] [図面説明] [図ON] [図OFF] [変更履歴JP] [特許文献のダウンロード]

図 2 カスタマイズ可能な [☆ツールバー] のボタン例

### (2) ベリーベンリなマクロ集のダイアログボックス

マクロの実行と、ツールバーの作成をするためのダイアログボックスです。



図 3 「ベリーベンリなマクロ集」ダイアログボックス

## 2. インストール方法

マクロテンプレートファイル(BNR\_Macros.dot)を、Word のスタートアップフォルダに保存することで、このアドインのインストールが完了します。

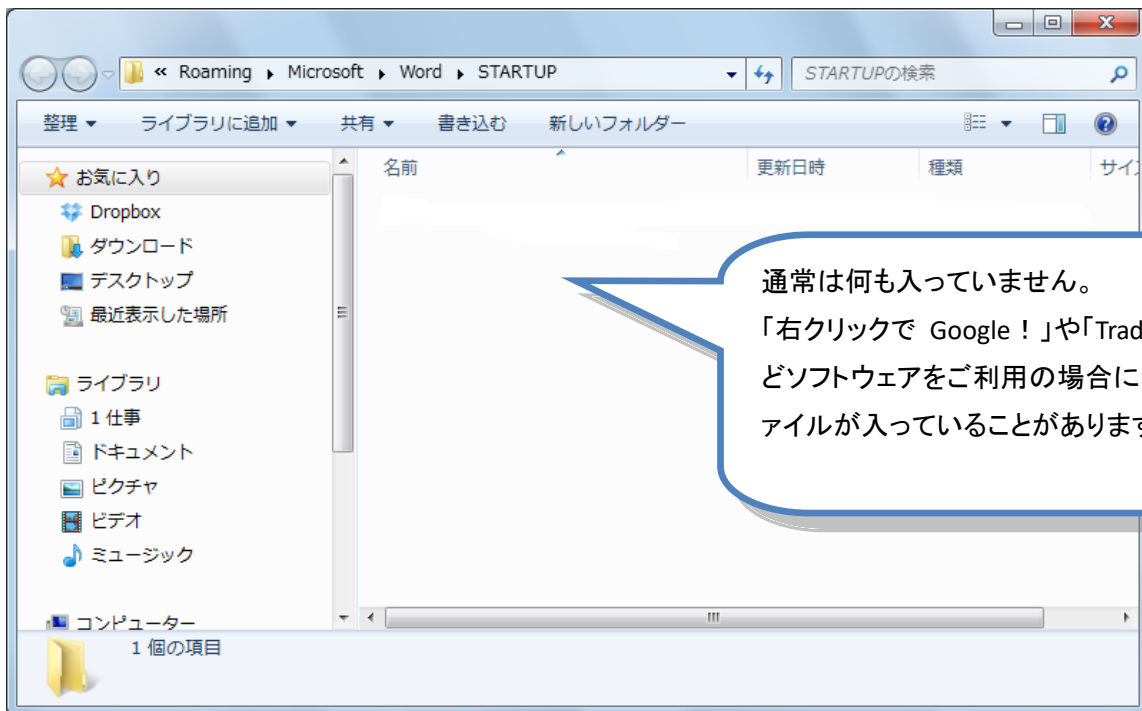
### インストール

- ①Word を終了します。
- ②同封の「スタートアップフォルダを開く.vbs」をダブルクリックします。



スタートアップフォルダを開く.vbs

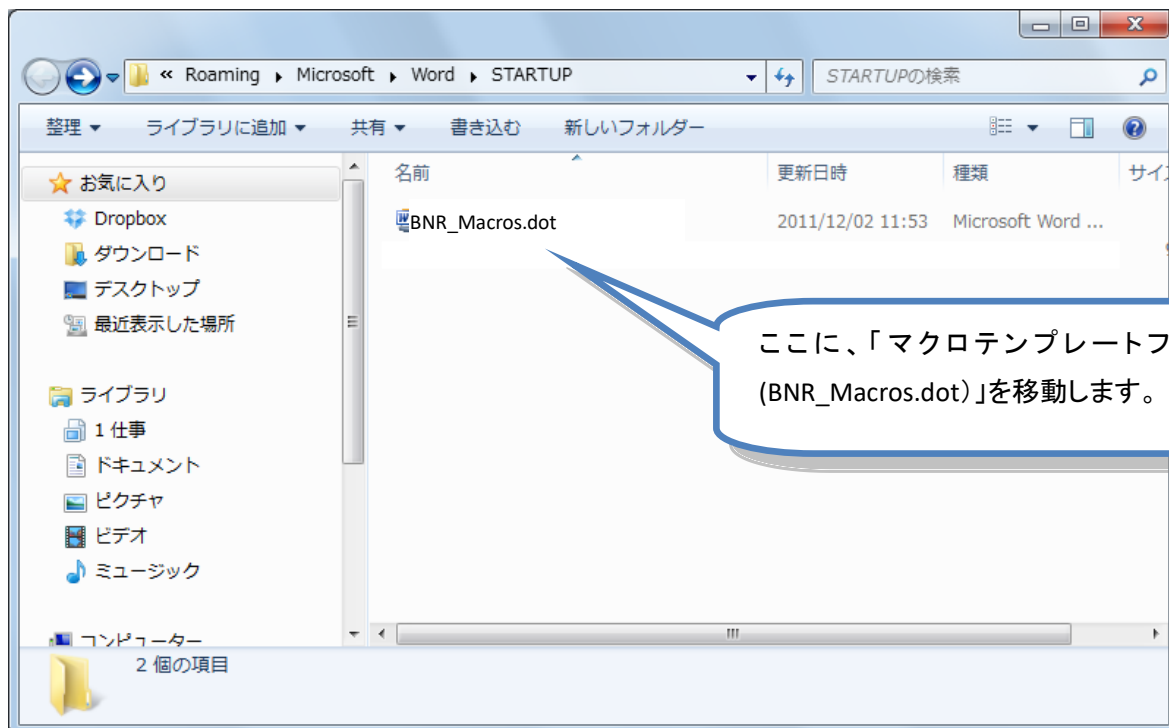
- ③スタートアップフォルダが開きます。なお、パソコンの性能によっては、スタートアップフォルダが開くまでにしばらく時間がかかることがありますので、ご注意ください。



スタートアップフォルダ(Windows 7 の場合)

④このスタートアップフォルダに、マクロテンプレートを移動します。

(※アンインストールする場合には、このスタートアップフォルダからマクロテンプレートを削除します。)



⑤Word 起動後に、[アドイン]タブに、以下のボタンが表示されれば、インストール成功です。

[ベリーベンリ] [☆] [KB] [SCK] ?

### ツールバーのボタン表示

動画解説 (<http://goo.gl/Sdkwno>)

[ベリーベンリ] ボタンをクリックすると、以下のようにダイアログボックスが表示されます。



## インストールに失敗したら。。。

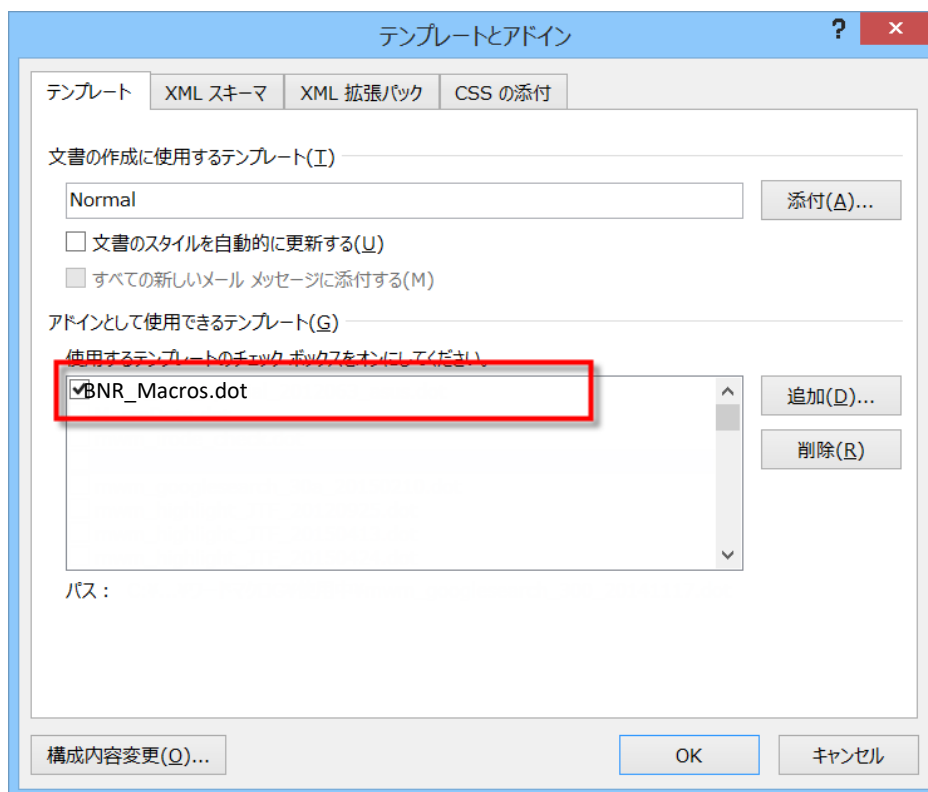
もし、表示されていない場合には、以下の手順で表示させます。

キーボードで、以下の3つキーを **1 ずつ押します**。同時に押さないでください。

[Alt]、[T]、[ I ]

すると、「テンプレートとアドイン」ダイアログボックスが表示されます。「アドインとして使用できるテンプレート」欄にて、「ベリーベンリ」のテンプレートである「BNR\_Macros.dot」のチェックボックスをオンにします。

**※：アドインを他にも利用されている方は、「アドインとして使用できるテンプレート」欄にいくつかのアドインが表示されています。**



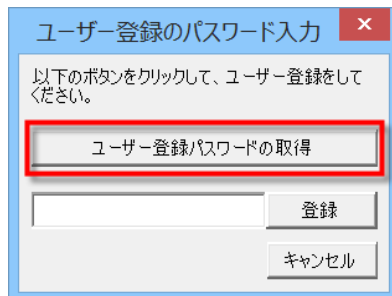
「テンプレートとアドイン」ダイアログボックスでの設定(例として別のテンプレートを表示)

次回以降、Word を起動すると、自動的に「ベリーベンリ」のアドインがオンになります。

動画解説(<http://goo.gl/wzgksv>)

### 3. ユーザー登録方法

「ベリーベンリなマクロ集」をご利用いただく場合には、無料のユーザー登録が必要です。  
以下のダイアログボックスが開くので、[ユーザー登録サイトを開く]ボタンをクリックしてください。



以下のサイトが開くので、メールアドレスをご入力ください。



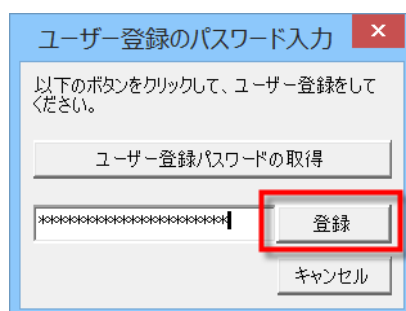
ベリーベンリなマクロ集 ユーザー登録フォーム

1. 以下のフォームにメールアドレスを記入し [パスワードを申請する] ボタンをクリックしてください。
2. 登録したメールアドレスにパスワードをご案内します。

エヌ・アイ・ティー株式会社 個人情報の管理・取り扱いについて

入力いただいたメールアドレスにパスワードをご案内します。こちらでメールアドレスをご入力いただくと、そのメールアドレスにパスワードが送信されます。取得したパスワードを登録して、ご利用を開始してください。

入力ミスがないように、メールで取得したパスワードをコピーして(Ctrl + C)、このダイアログにカーソルを置いた状態で貼り付ける(Ctrl + V)といいと思います。



## 4. ツールバーの作成方法

お好みのツールバーを、3ステップで作成できます。

### (1) ダイアログボックスの表示

ツールバーの[ベリーベンリ]をクリックして、[ベリーベンリなマクロ集]ダイアログボックスを表示します。



図 4 [ベリーベンリなマクロ集]ダイアログボックスを表示

### (2) ツールバーのボタンを選択

ツールバーに表示させるマクロをプルダウンメニューから選択して、ツールバーのチェックボックスをオンにします。また、ツールバーに表示される名称をお好みに応じて変更します。

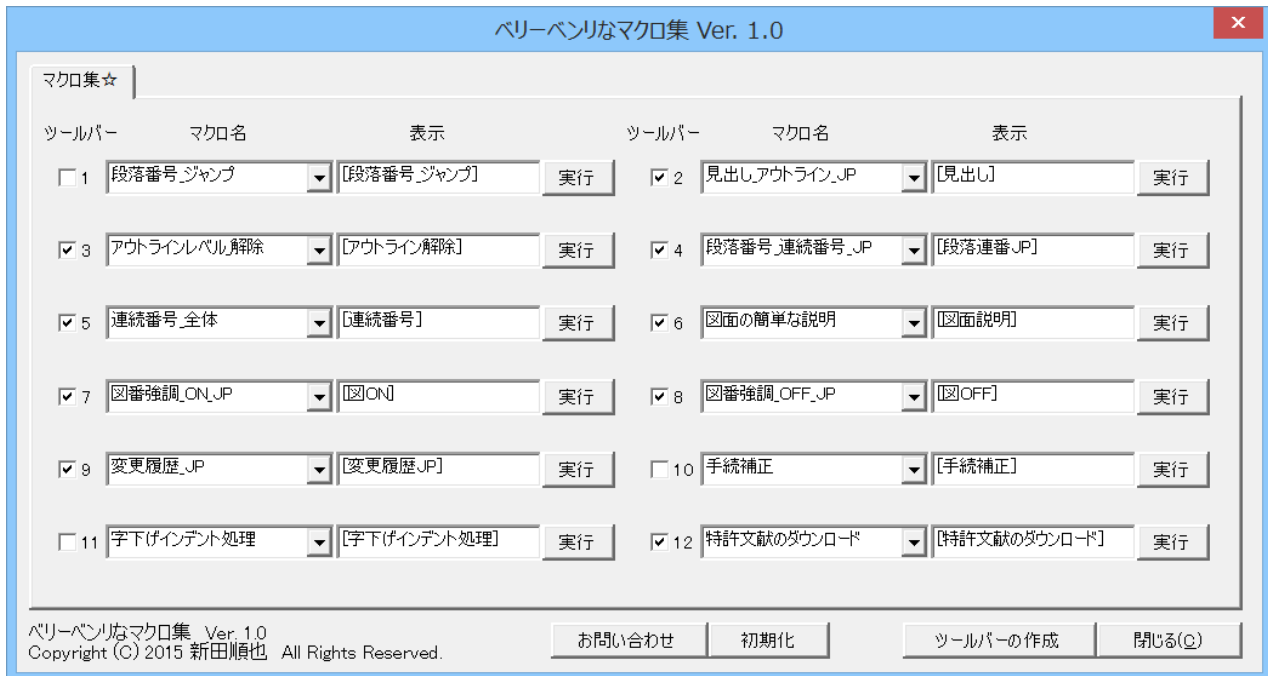
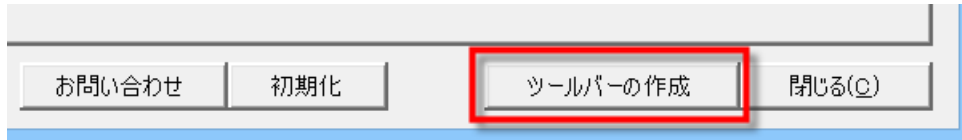
1～12の順番でボタンが作成されます。



図 5 ツールバーに表示させるマクロの選択・設定

### (3) ツールバーを作成します。

設定が終了したら、[ツールバーの作成]ボタンをクリックしてツールバーにボタンを作成します。



上記のようにチェックマークを入れ表示名を設定した場合、以下のようなボタンが作成されます。

1 番～12 番の順序でボタンが作成されています。

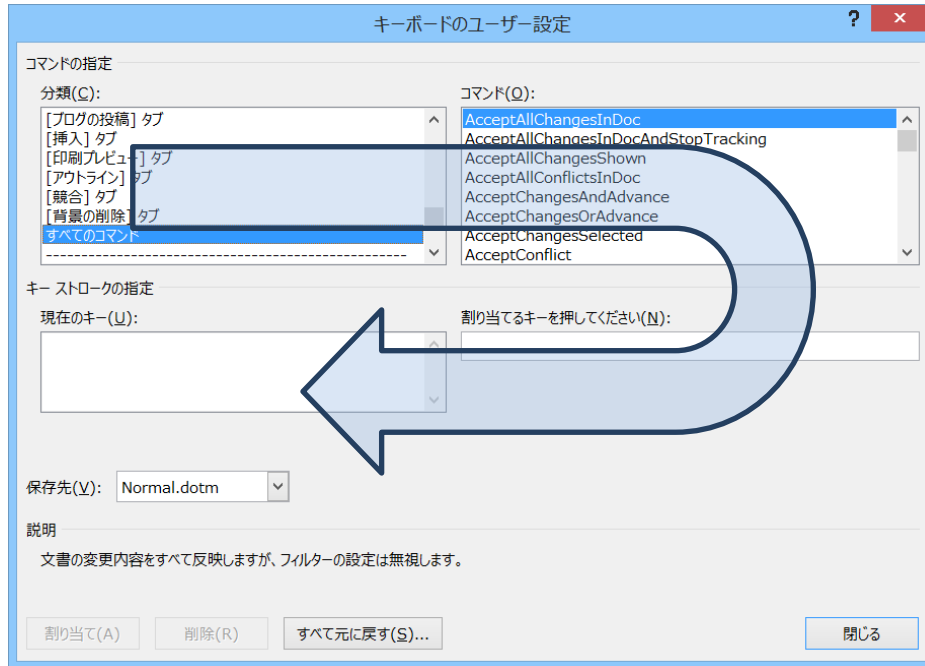
[☆] [見出し] [アウトライン解除] [段落連番JP] [連続番号] [図面説明] [図ON] [図OFF] [変更履歴JP] [特許文献のダウンロード]  
ユーザーが設定した[☆ツールバー]の表示例



## 5. キーボードへの登録方法

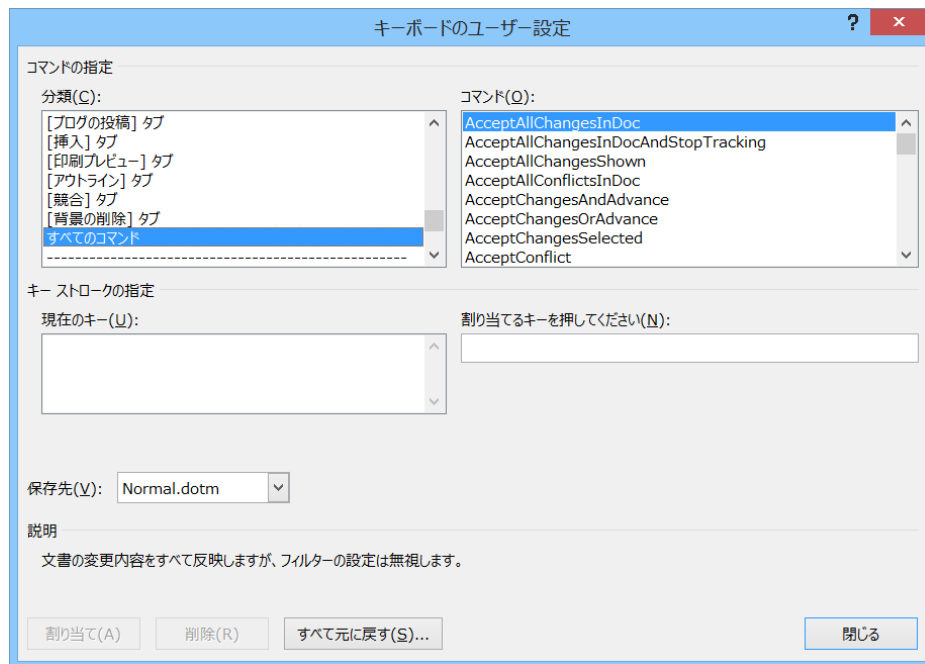
「BNR\_検索\_Google 検索」というマクロを、[Alt] + [G]に割り当てる方法を説明します。

[キーボードのユーザー設定]ダイアログボックスでは、時計回りに操作をすると覚えてください。



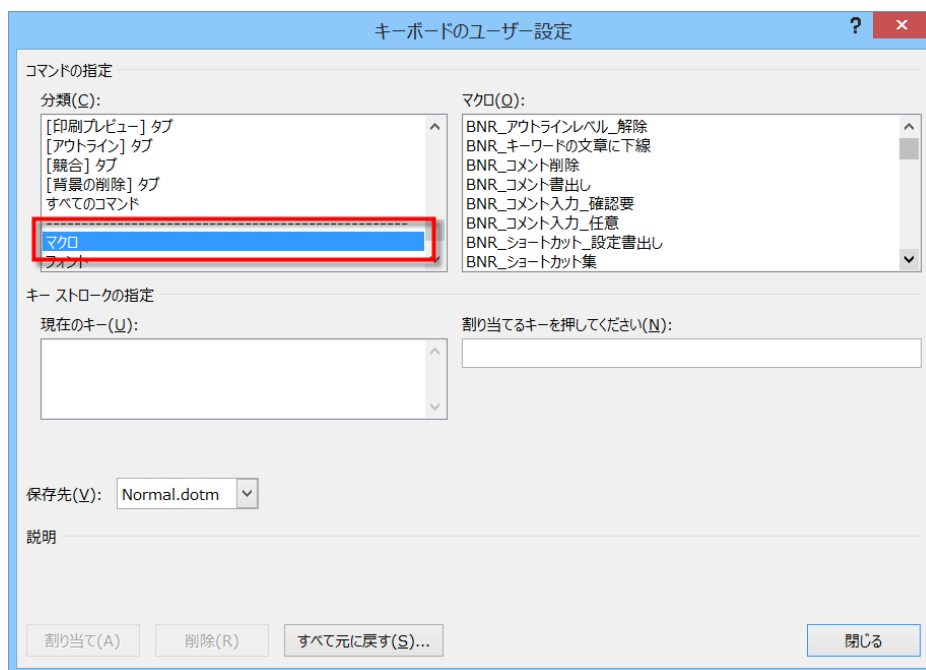
### 1. 「キーボードのユーザー設定」ダイアログボックスを開く

このツールバーの[KB]ボタンをクリックして、「キーボードのユーザー設定」ダイアログボックスを開きます。



## 2. 「分類」欄で「マクロ」を選択

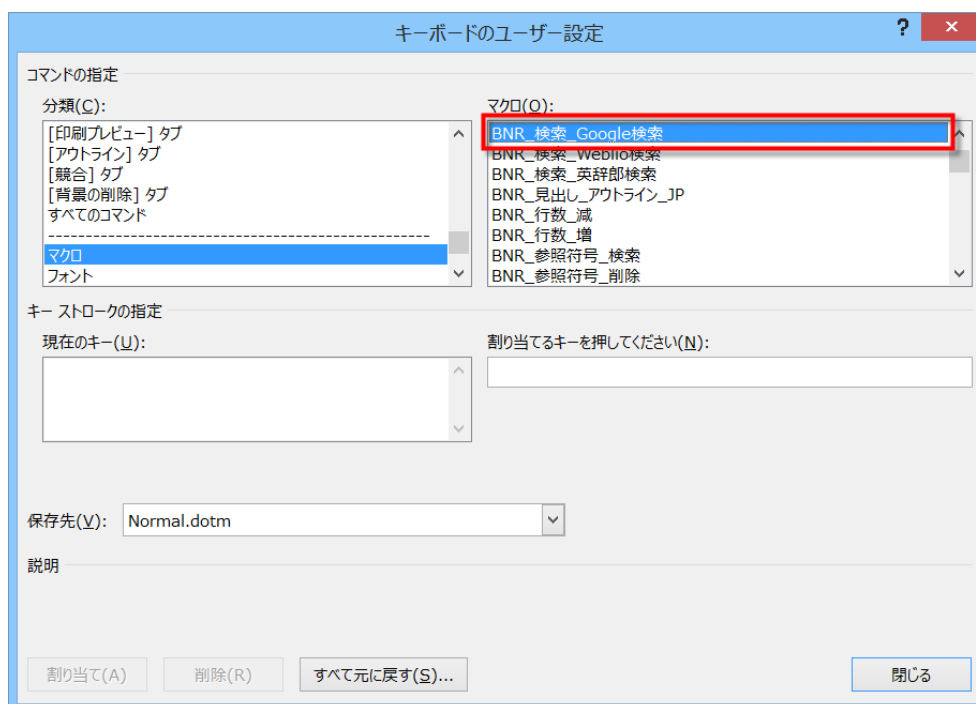
ダイアログボックスの「分類(C)」欄にて、「マクロ」を選択します。すると、右側の「マクロ(Q)」欄に現在利用可能なマクロが一覧表示されます。



## 3. 「マクロ」欄でマクロ名を選択

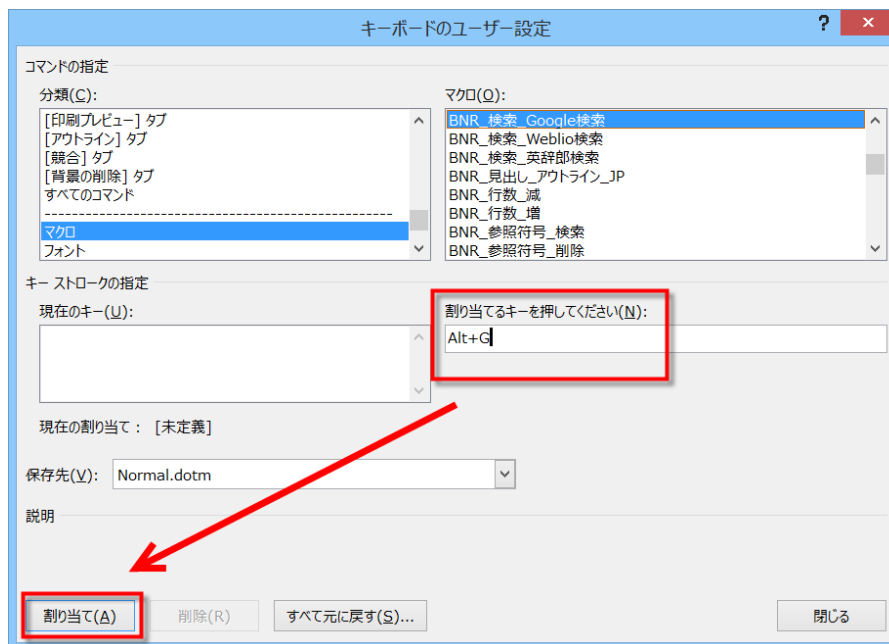
右上の欄に、表示されたマクロ名から、登録するマクロの名称を選択します。

例として Google 検索用のマクロ(マクロ名称は、BNR\_検索\_Google 検索)を選択します。



## 4. 割り当てるキーの入力

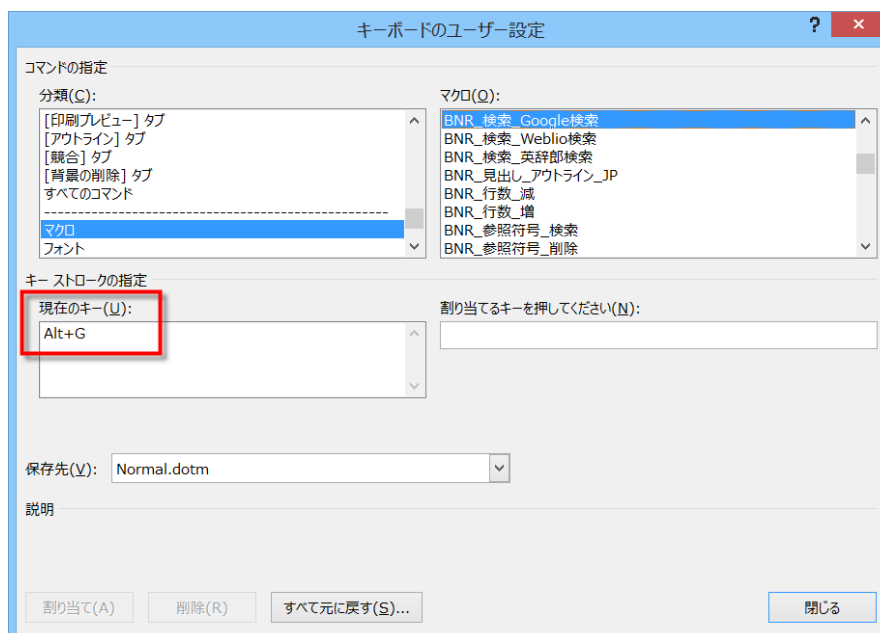
入力欄にカーソルを移動させてから、割り当てるキーを押下します。



Alt + G と入力されたのを確認して、[割り当て]ボタンをクリックします。

## 5. 登録完了

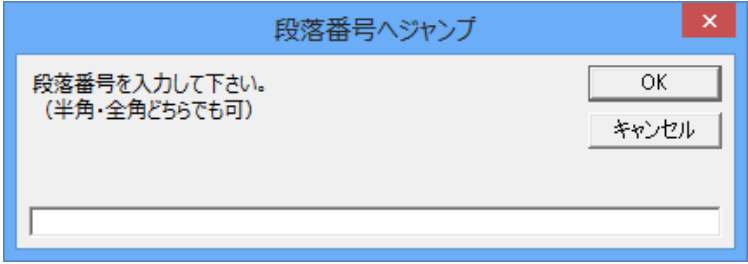
登録が終了すると、以下のように[現在のキー]欄に割り当てたキーが表示されます。


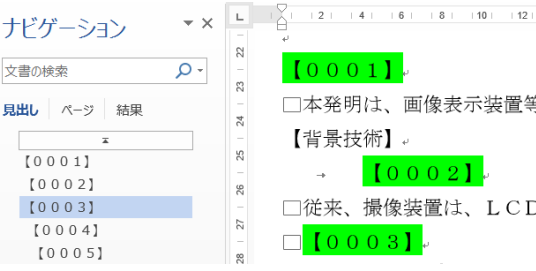
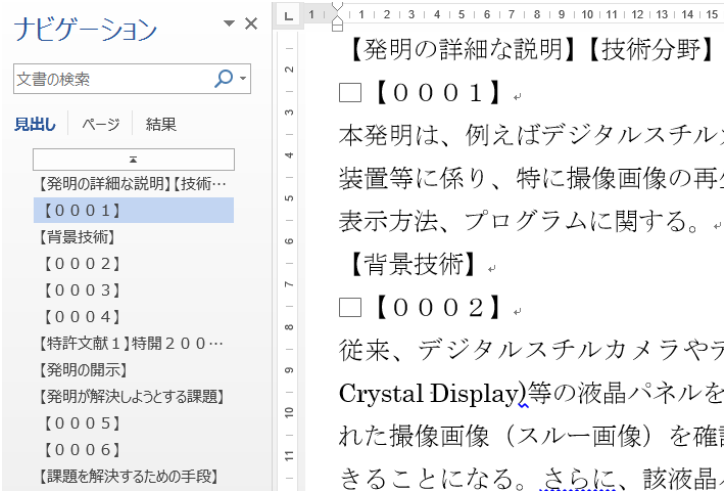


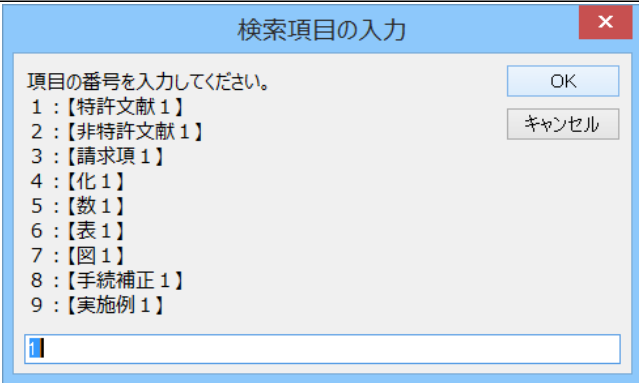
動画を用意しました。

<http://goo.gl/7STZKf>

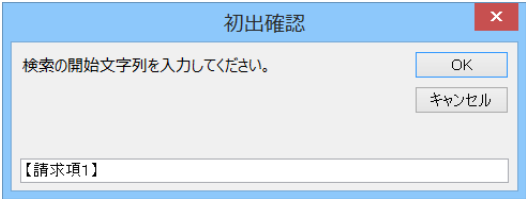
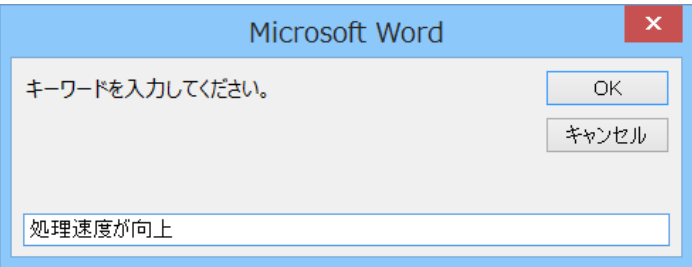
## 6. マクロの解説

|   | マクロ名               | 使い方  |
|---|--------------------|--|
| 1 | BNR_段落番号_ジャンプ      | <p>【特許用】</p> <p>番号(例えば、15)を入力して 4 桁数字(15に対応する「0015」または、「0015」)にジャンプします。</p>    |
| 2 | BNR_段落番号_連続番号_EN   | <p>段落の先頭に記載されている半角の段落番号を連続番号に振り直します。また、段落番号を明るい緑の蛍光ペンで着色します。</p> <p>→ [0000] → The present invention r<br/>players that store and utilize dig<br/>→ [0000] → The present i<br/>portable media players [0000] tl<br/>→ [0000]<br/>→ The present invention r<br/>players that store and utilize dig<br/>[0000]<br/>The present invention relates to</p> <p>→ [0001]<br/>→ The present invention r<br/>players that store and utilize dig<br/>→ [0002] → The present i<br/>portable media players [0000] th<br/>→ [0003]<br/>→ The present invention r<br/>players that store and utilize dig<br/>[0004]<br/>The present invention relates to</p> |
| 3 | BNR_段落番号_連続番号_JP   | <p>段落の先頭に記載されている全角・半角の段落番号を連続番号に振り直します。段落番号を明るい緑の蛍光ペンで着色します。</p> <p>【0000】<br/>□本発明は、画像表示装置等に係る。<br/>【背景技術】<br/>→ 【0000】<br/>□従来、撮像装置は、LCD(Liquid C<br/>□【1111】<br/>□従って、ユーザは、【0000】撮像<br/>□□【0000】<br/>□さらに、該液晶パネルでは、各種設<br/>□…【0003】</p> <p>【0001】<br/>□本発明は、画像表示装置等に係る。<br/>【背景技術】<br/>→ 【0002】<br/>□従来、撮像装置は、LCD(Liquid C<br/>□【0003】<br/>□従って、ユーザは、【0000】撮像<br/>□□【0004】<br/>□さらに、該液晶パネルでは、各種設<br/>□…【0005】</p>   |
| 4 | BNR_段落番号_アウトライン_EN | <p>半角で表記された段落番号にアウトラインレベルを設定します。<br/>その結果、ナビゲーションウィンドウの見出し欄(見だしマップ)に段落番号が表示されます。</p>   |

|   | マクロ名               | 使い方   |
|---|--------------------|---|
|   |                    |   |
| 5 | BNR_段落番号_アウトライン_JP | <p>全角で表記された段落番号にアウトラインレベルを設定します。その結果、ナビゲーションウィンドウの見出し欄(見だしマップ)に段落番号が表示されます。</p>                |
| 6 | BNR_見出し_アウトライン_JP  | <p>隅付き括弧で囲まれた項目にアウトラインレベルを設定します。その結果、ナビゲーションウィンドウの見出し欄(見だしマップ)に、和文特許明細書の見出しと段落番号が表示されます。</p>  |
| 7 | BNR_アウトラインレベル_解除   | 文書中のアウトラインレベルを全て解除します。  |
| 8 | BNR_連続番号_全体        | マクロを実行すると以下のダイアログボックスが表示されます。選択した項目について、文書の先頭から連続番号に変換します。  |

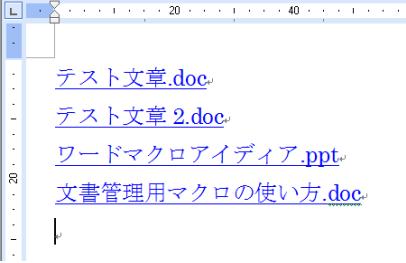
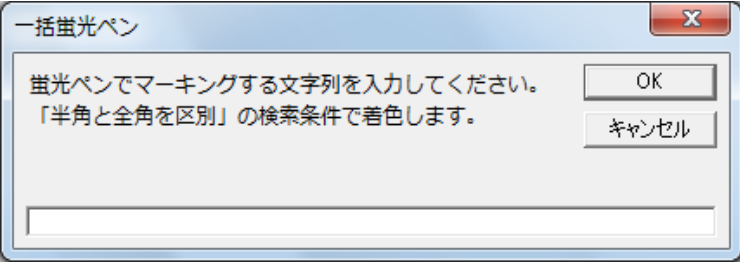
|    | マクロ名            | 使い方   |
|----|-----------------|---|
|    |                 |   |
| 9  | BNR_連続番号_カーソル以降 | <p>上記と同様のマクロです。<br/>         処理対象を文書全体ではなく、カーソルの位置以降に限定します。<br/>         クレーム中の項目番号の振り直しに限定したりできます。</p>   |
| 10 | BNR_図面の簡単な説明    | <p>【図面の簡単な説明】の記述を、明細書中の説明文から自動で作成します。</p> <p>・抽出のルール<br/>         特許明細書に記載されている「図●●は、」で始まる文章を自動で検出して抽出対象とします。</p> <p>・記載場所<br/>         【図面の簡単な説明】の次の行の【段落番号】の後に図の説明をすべて書き出します。</p>   |
| 11 | BNR_図番強調_ON_JP  | 図1 → <b>図1</b>  |
| 12 | BNR_図番強調_OFF_JP | <b>図1</b> → 図1  |
| 13 | BNR_図番強調_ON_EN  | FIG.1 → <b>FIG.1</b>  |
| 14 | BNR_図番強調_OFF_EN | <b>FIG.1</b> → FIG.1  |
| 15 | BNR_変更履歴_EN     | <p>英文明細書の補正ルールに基づきます。変更履歴の記録をオンにした状態で修正した場合に、変更履歴を反映し、追記箇所を「下線」、削除箇所を「取り消し線」の文字書式に変更します。</p> <p>3. . . A method as recited in claim 2, wherein the <u>first-second</u> command is supplied by a user of the portable media player. . .</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>3. . . A method as recited in claim 2, wherein the <del>first-second</del> command is supplied by a user of the portable media player. . .</p> |
| 16 | BNR_変更履歴_JP     | <p>和文明細書の補正ルールに基づきます。変更履歴の記録をオンにした状態で修正した場合に、変更履歴を反映し、削除された箇所の右側1文字に「下線」の文字書式を設定します。また、追記箇所を「下線」の文字書式に変更します。</p>  |

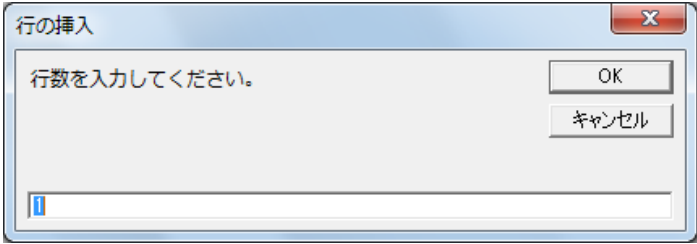
|    | マクロ名           | 使い方  |
|----|----------------|--|
|    |                | <p>【請求項 2】<br/>上記タッチパネルは、<del>3つの</del>領域に分けられており、<u>左中央</u>領域は中央領域はメニュー画面への移行、右領域は一つ先の画像の表示を</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【請求項 2】<br/>上記タッチパネルは、<u>領域</u>に分けられており、<u>中央</u>領域は一つ前の領域はメニュー画面への移行、右領域は一つ先の画像の表示を上記所定領域</p>   |
| 17 | BNR_参照符号_検索    | <p>半角括弧で囲まれた文字列を検索します。<br/>英文クレーム中に記載された参照符号を探すときに用います。</p>  |
| 18 | BNR_参照符号_削除    | <p>半角括弧で囲まれた文字列(参照符号)を削除し、次の参照符号を探します。<br/>英文クレーム中に記載された参照符号を削除するときに用います。</p>  |
| 19 | BNR_手続補正       | <p>カーソル位置に、以下の文字列を入力します。</p> <p>【手続補正 1】<br/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【補正対象書類名】 <input type="checkbox"/> 明細書<br/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【補正対象項目名】 <input type="checkbox"/> 0 0 0 0<br/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【補正方法】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 変更<br/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【補正の内容】<br/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 【0 0 0 0】</p>   |
| 20 | BNR_字下げインデント処理 | <p>字下げインデントを全角スペースに変更します。挿入した全角スペースは、明るい緑の蛍光ペンで着色されます。</p> <p><input type="checkbox"/> 【0 0 0 1】<br/>本発明は、例えばデジタルスチルカメラやデジタルビデオカメラ等に適用可能装置等に係り、特に撮像画像の再生時の操作性を向上する画像表示装置、撮像表示方法、プログラムに関する。</p> <p>【背景技術】<br/> <input type="checkbox"/> 【0 0 0 2】<br/> <input type="checkbox"/> 従来、デジタルスチルカメラやデジタルビデオカメラ等の撮像装置は、L C</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p><input type="checkbox"/> 【0 0 0 1】<br/> <input checked="" type="checkbox"/> 本発明は、例えばデジタルスチルカメラやデジタルビデオカメラ等に適用可能装置等に係り、特に撮像画像の再生時の操作性を向上する画像表示装置、撮像表示方法、プログラムに関する。</p> <p>【背景技術】<br/> <input type="checkbox"/> 【0 0 0 2】<br/> <input type="checkbox"/> 従来、デジタルスチルカメラやデジタルビデオカメラ等の撮像装置は、L C</p> |
| 21 | BNR_初出確認       | <p>文字列を選択した状態で実行します。<br/>指定した検索の開始位置以降で、選択した文字列が着色されます。</p> <p>(実行前)</p>   |

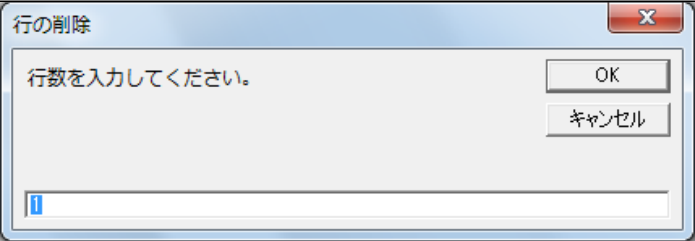
|    | マクロ名            | 使い方   |
|----|-----------------|---|
|    |                 | <p>【請求項1】<br/>           少なくとも画像を表示する表示部と、<br/>           複数の領域に分けられ、各領域に所定の操作を割り当てたタッチパネルと、<br/>           フル画面表示処理を開始すると、上記表示部に所定の操作説明画面を所定時間<br/>           し、該操作説明画面により上記タッチパネルの各領域に割り当てられた操作の<br/>           し、上記タッチパネルの一の領域が押下されると、該領域に割り当てられた操<br/>           うに制御する制御部とを備えた。<br/>           ことを特徴とする画像表示装置。</p> <p>【請求項2】<br/>           上記タッチパネルは、3つの領域に分けられており、タッチパネルの左領域は</p> <p>(実行後)<br/>           検索開始の文字列を入力します。</p>  <p>着色します。</p> <p>【請求項1】<br/>           少なくとも画像を表示する表示部と、<br/>           複数の領域に分けられ、各領域に所定の操作を割り当てたタッチパネルと、<br/>           フル画面表示処理を開始すると、上記表示部に所定の操作説明画面を所定時間<br/>           し、該操作説明画面により上記タッチパネルの各領域に割り当てられた操作の<br/>           し、上記タッチパネルの一の領域が押下されると、該領域に割り当てられた操<br/>           うに制御する制御部とを備えた。<br/>           ことを特徴とする画像表示装置。</p> <p>【請求項2】<br/>           上記タッチパネルは、3つの領域に分けられており、タッチパネルの左領域は</p> |
| 22 | BNR_キーワードの文章に下線 | <p>表示されるダイアログボックスに文字列を入力します。<br/>           たとえば、効果の記載されている部分を探す場合には、以下のような<br/>           文字列を入力します。</p>   |
| 23 | BNR_特許文献のダウンロード | <p>特許番号を選択して実行すると自動的に読み込まれます。<br/>           ダイアログボックスが開いてから手入力はコピーでもかまいません。</p>  |



|    | マクロ名             | 使い方  |
|----|------------------|--|
|    |                  | <div data-bbox="651 259 1441 560" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="635 584 1458 667">[OK]ボタンをクリックすると、デスクトップに PDF ファイルが自動的にダウンロードされます。</p> <div data-bbox="874 685 1219 994" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="635 1016 1458 1099">PDFファイルが見つからない場合には、エラーメッセージが表示されるか、関連ページが開きます。</p>  |
| 24 | BNR_検索_Google 検索 | <p data-bbox="635 1115 1315 1193">選択されている文字列を Google でフレーズ検索をします。<br/>検索結果を既定のブラウザで表示します。</p>  |
| 25 | BNR_検索_英辞郎検索     | <p data-bbox="635 1211 1177 1290">選択されている文字列を英辞郎で検索します。<br/>検索結果を既定のブラウザで表示します。</p>  |
| 26 | BNR_検索_Weblio 検索 | <p data-bbox="635 1308 1187 1386">選択されている文字列を Weblio で検索します。<br/>検索結果を既定のブラウザで表示します。</p>   |
| 27 | BNR_コメント入力_任意    | <p data-bbox="635 1404 1177 1438">選択されている文字列にコメントを入力します。</p> <p data-bbox="635 1518 963 1547">みんなのワードマクロというブログ。</p> <div data-bbox="683 1570 1187 1749" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="635 1787 1458 1865">ダイアログボックスが表示されますので、その中にコメントを入力してください。</p> <p data-bbox="635 1883 1171 1917">キーボードに割り付けて利用すると便利です。</p> <p data-bbox="635 1935 1458 2013">「コメント非表示」の状態を使うことができるため、作業スペースを広く使うことができます。</p> |

|    | マクロ名           | 使い方  |  |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |
|----|----------------|--|--|---|------|------|---|---|-------|---------------------------------|---|----|-----|--|---|----|-------|---|
| 28 | BNR_コメント入力_確認要 | 選択されている文字列に、「確認要」というコメントを入力します。  |  |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |
| 29 | BNR_コメント書出し    | <p>現在表示されている文書のコメントをすべて別紙に書き出します。ページ番号、行番号、対象部分、コメントを表にします。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>P.</th> <th>行</th> <th>対象部分</th> <th>コメント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>6</td> <td>電気自動車</td> <td>原文では、electric vehicle となっております。</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>29</td> <td>充電量</td> <td>charge と charge amount とが、同義で使われているように思われました。<br/>文脈により、訳し分けました。<br/>。<br/>charge:充電、充電量<br/>charge amount:充電量</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>21</td> <td>請求項 9</td> <td>claim 8 と記載されていました。claim 9 の間違いだと思われしますので、請求項 9 と訳しました。<br/>ご確認ください。</td> </tr> </tbody> </table> | P.   | 行 | 対象部分 | コメント | 1 | 6 | 電気自動車 | 原文では、electric vehicle となっております。 | 1 | 29 | 充電量 | charge と charge amount とが、同義で使われているように思われました。<br>文脈により、訳し分けました。<br>。<br>charge:充電、充電量<br>charge amount:充電量 | 5 | 21 | 請求項 9 | claim 8 と記載されていました。claim 9 の間違いだと思われしますので、請求項 9 と訳しました。<br>ご確認ください。 |
| P. | 行              | 対象部分   | コメント   |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |
| 1  | 6              | 電気自動車  | 原文では、electric vehicle となっております。  |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |
| 1  | 29             | 充電量  | charge と charge amount とが、同義で使われているように思われました。<br>文脈により、訳し分けました。<br>。<br>charge:充電、充電量<br>charge amount:充電量 |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |
| 5  | 21             | 請求項 9  | claim 8 と記載されていました。claim 9 の間違いだと思われしますので、請求項 9 と訳しました。<br>ご確認ください。  |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |
| 30 | BNR_コメント削除     | 現在表示されている文書のコメントをすべて削除します。   |  |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |
| 31 | BNR_ファイル統合     | <p>選択したフォルダ内の Word 文書を統合します。<br/>ヘッダーにファイル名を記載します。</p>   |  |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |
| 32 | BNR_ファイル名一覧    | <p>選択したフォルダ内の、あらゆる文書のファイル名とファイルへのリンクをクリップボードに保存します。</p> <p>貼り付けると、以下のようになります。</p>    |  |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |
| 33 | BNR_一括_蛍光ペン    | <p>入力された文字列をすべて蛍光ペンでマーキングします。<br/>キーワードが文書においてどの部分に記載されているのかを視覚的に確認できます。</p>  <p>「半角と全角を区別」の検索条件で着色します。</p>  |  |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |
| 34 | BNR_一括_蛍光_半角数字 | 本文中の半角数字を、現在選択されている蛍光ペンの色でマーキングします。  |  |   |      |      |   |   |       |                                 |   |    |     |  |   |    |       |   |

|    | マクロ名            | 使い方   |
|----|-----------------|---|
| 35 | BNR_一括_蛍光_半角英文字 | 本文中の半角英文字を、現在選択されている蛍光ペンの色でマーキングします。  |
| 36 | BNR_一括_蛍光_半角英数字 | 本文中の半角英数字を、現在選択されている蛍光ペンの色でマーキングします。  |
| 37 | BNR_一括_蛍光_全角数字  | 本文中の全角数字を、現在選択されている蛍光ペンの色でマーキングします。   |
| 38 | BNR_一括_蛍光_全角英文字 | 本文中の全角英文字を、現在選択されている蛍光ペンの色でマーキングします。  |
| 39 | BNR_一括_蛍光_全角英数字 | 本文中の全角英数字を、現在選択されている蛍光ペンの色でマーキングします。  |
| 40 | BNR_一括_蛍光_解除    | 本文中の蛍光ペンを一括で解除します。  |
| 41 | BNR_全角          | 選択されている文字列を全角にします。  |
| 42 | BNR_半角          | 選択されている文字列を半角にします。  |
| 43 | BNR_大文字         | 選択されている文字列を大文字にします。   |
| 44 | BNR_小文字         | 選択されている文字列を小文字にします。   |
| 45 | BNR_大文字_小文字     | 選択されている文字列の大文字・小文字の切り替えをします。  |
| 46 | BNR_上付き         | 選択されている文字列を上付にします。  |
| 47 | BNR_下付き         | 選択されている文字列を下付にします。  |
| 48 | BNR_行数_増        | 文書のすべてのページにおいて、ページ内の行数を1行増加します。   |
| 49 | BNR_行数_減        | 文書のすべてのページにおいて、ページ内の行数を1行減らします。   |
| 50 | BNR_余白_上下_増     | 文書のすべてのページにおいて、上下の余白を増やします。   |
| 51 | BNR_余白_上下_減     | 文書のすべてのページにおいて、上下の余白を減らします。   |
| 52 | BNR_余白_左右_増     | 文書のすべてのページにおいて、左右の余白を増やします。   |
| 53 | BNR_余白_左右_減     | 文書のすべてのページにおいて、左右の余白を減らします。   |
| 54 | BNR_書出_蛍光箇所     | 文書中で蛍光ペンでマーキングされた箇所を、 <u>重複することなく別紙に書き出します。</u>   |
| 55 | BNR_表_行挿入       | 表中のカーソルのある下に、指定した数の行を挿入します。<br> |
| 56 | BNR_表_行削除       | 表中のカーソルのある行以降を、指定した数だけ削除します。  |

|    | マクロ名              | 使い方  |
|----|-------------------|--|
|    |                   |  |
| 57 | BNR_ズームイン         | 表示倍率を5%単位で変更します。   |
| 58 | BNR_ズームアウト        |  |
| 59 | BNR_スクロール_上       | 画面をスクロールさせます。  |
| 60 | BNR_スクロール_下       |  |
| 61 | BNR_テキスト貼付        | クリップボードの内容を、テキスト形式で貼り付けます。<br>ウェブサイトから文字列を貼り付ける場合に、書式を解除して貼り付けることができるので便利です。       |
| 62 | BNR_変換_数字_半→全     | 本文中のすべての半角数字を全角に変換します。   |
| 63 | BNR_変換_英文字_半→全    | 本文中のすべての半角英文字を全角に変換します。  |
| 64 | BNR_変換_英数字_半→全    | 本文中のすべての半角英数字を全角に変換します。  |
| 65 | BNR_変換_数字_全→半     | 本文中のすべての全角数字を半角に変換します。   |
| 66 | BNR_変換_英文字_全→半    | 本文中のすべての全角英文字を半角に変換します。  |
| 67 | BNR_変換_英数字_全→半    | 本文中のすべての全角英数字を半角に変換します。  |
| 68 | BNR_ショートカット_設定書出し | Normal.dot (Normal.dotm) にユーザーが設定したショートカットを別紙に書き出します。                              |

## 7. お知らせ

### 各種 Word 関連セミナーのお知らせ

「Word を翻訳マシンにチューニングする」をコンセプトに、Word や Word アドインの使い方、また Word マクロのプログラミング等を学ぶセミナーを開催しております。市販の Word 本に書かれていないおいしいヒント満載 + 仲間作りに最適な勉強会です。

現在開催中のセミナーは、ブログ「みんなのワードマクロ」のトップページに掲載されています

<http://www.wordvbalab.com/>

### 関連サイト

#### みんなのワードマクロ (ブログ)

<http://www.wordvbalab.com/>

ワードマクロに関する情報(無料・有料のアドイン、プログラムのコードと解説、書籍紹介、ウェブサイト紹介など)を公開しています。

### おすすめアドイン

Word で動く翻訳チェックソフト「色 de チェック」 <http://www.wordvbalab.com/word-addin/iro-de-check/>

原文と訳文から自動で対訳表を作成し、英数字記号の誤訳、約抜けを自動でチェックします。用語集を読み込んで、より精度の高いチェックも可能です。使い方の無料説明会をオンラインとセミナー会場とで毎月開催中。

上書き翻訳の一括置換支援ソフト「ぱらぱら」 <http://www.wordvbalab.com/word-addin/parapara/>

Word で上書き翻訳をする場合の置換ソフトです。12 種類の辞書を用いて、ワイルドカードを駆使して一気に置換をします。多くの特許翻訳者にご利用をいただいております。

上書き翻訳用の [検索と置換] ダイアログ「山猫の手」 <http://www.wordvbalab.com/word-addin/yananeko/>

上書き翻訳で一括置換をした後の、翻訳作業での置換作業を徹底的に自動化します。置換の履歴からぱらぱらの辞書作りも自動化します。

Word で上書き翻訳機能「上書き翻訳ツール」 <http://www.wordvbalab.com/word-addin/uht/>

Word での上書き翻訳に必要な機能をパッケージしました。原文と訳文のバイリンガルファイルの作成から始まり、一括置換や文字列の並び替えなど豊富な機能で上書き翻訳をサポートします。バイリンガルファイルからの対訳表も作成できます。

## 用語集作成支援ソフト「頻度のヒント」

<http://www.wordvbalab.com/word-addin/hindo-hint/>

Word ファイルや PowerPoint ファイルから用語を抽出します。使用頻度順に並べ替えたり ABC 順に並べ替えたりできます。特定の書式の文字列を抽出できます。また、抽出した用語のマーキングもできます。

## 高度なウェブ検索を自動化する「右クリックで Google！」

<http://www.wordvbalab.com/word-addin/rg/>

Word から高度なウェブ検索を自動化します。ショートカットキーで実行してください。

## マーキングやコメント挿入ツール「蛍光と対策」

<http://www.wordvbalab.com/word-addin/keiko-taisaku/>

用語集に基づき、蛍光ペンのマーキングやコメントの挿入を自動で実行します。JTF のスタイルガイドも Excel ファイルにて同梱されているので、ダウンロードしてすぐに使い始められます。

## もったきれい！

<https://ocrcleaner.weebly.com/>

OCR ソフトにより Word ファイルを生成したときの不要な文字列や改行を手軽に削除できます。

## メルマガ

### 【みんなのワードマクロ】メルマガ

<http://www.mag2.com/m/0001007563.html>

マクロテンプレートの更新情報や上記ブログの内容を月に1回発信します。一般公開のマクロに関するバグの修正や更新があった場合には、このメルマガを通じてご連絡いたしますので、必要な方はご登録ください。

## マクロの使用上の注意

プログラムの作成と動作確認は万全を尽くしておりますが、本ソフトにより引き起こされたいかなる事態へも責任は負いかねますので、ご了承ください。不具合がありましたらご連絡ください。修正いたします。

## 動作確認をしたシステム

Windows 7/8.1/10 + (Word 2003/2007/2010/2013/2016)

## 連絡先

みんなのワードマクロ 新田順也 (nit@n-i-t.jp)

## 著作権について

マクロのマニュアルおよびソフトウェアの著作権は、作者である新田順也が所有しています。